

発言通告書

平成28年 第4回 定例会・臨時会

質問（代表）・質疑・討論・その他

| 発言事項 | 発言要旨 |
|--|--|
| 1、千代田区における開発促進とCO2削減のダブルスタンダードについて 2、区内樹木による「CO2吸収」効果を数値化して、現状と将来像を明らかにすべきではないか。 3、復興小学校の史料および建築資料のとりまとめについて | 1) 大規模なマンションとオフィスビル開発が続いている。平成19年(2007年)全国初「地球温暖化対策条例」を制定し、低炭素型社会への転換を進める先導的自治体となった千代田区は、その役割を誠実に果たしているか。数字合わせに終始してはいないか。 2) 石川区政になって以降、開発の規制緩和と大規模化が一層加速した。1990年代、2000年代、2010年代ごとに、供給オフィス床面積の年間平均値と、CO2排出量の伸び率を明らかにしていただきたい。 3) 耐用年数以前のビルの解体が続いている。建築廃棄物の処理費用は、CO2排出量に換算されているか。建物解体税創設などを国に働き替えるべきではないか。 4) 高さ日本一390mとなる常盤橋地区再開発プロジェクト(延床68万㎡)のCO2排出量開発前状況と、再開発後の想定排出量及び解体工事と建設工事にかかる排出量を明らかにしていただきたい。 5) 地方との連携によるカーボンオフセットのための費用とCO2排出量の数値を明らかにしていただきたい、ほか。 |
| 答弁を求める者 | 区長 並びに 関係理事者 |

平成28年 11月 21日

千代田区議会議員

小枝 すみ子

千代田区議会議長 戸張 孝次郎 殿

受理年月日 平成28年 月 日 午前・午後 時 分